

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

「生きる 創る そして輝く」を目標とし、子どもの自らの「生きる力」を育てます。
 ・豊かな心を持ち、自分や友だちを大切に子どもを育てます。(徳)
 ・自らの力で問題解決していく子どもを育てます。(知)
 ・自他の生命や体を尊重する子どもを育てます。(体)
 ・社会の規範となり、社会に貢献する奉仕の心をもった子どもを育てます。(公)
 ・だれとでも心を通じ合わせ、コミュニケーションを図ろうとする子どもを育てます。(開)

教育課程全体で
育成を目指す資質・能力

＜やさしい心で自分らしく生きる力＞
 ・主体的な学びを追求するとともに自己肯定感を目指した授業の展開
 ・情報社会を生きる能力を育てる教育の充実
 ・グローバル社会で活躍できる教育の充実

具体化した資質・能力

中期取組目標

・子ども一人一人に寄り添った教育を行い、子どもが安心して豊かに学校生活がおくれるようにします。
 (やさしい心の教育のさらなる充実を図ります。)
 (清掃活動を通して、奉仕の心を育てます。)
 (いじめは絶対に許さないという姿勢で教育にあたります。)
 (自己肯定感を育てる授業の研究に努めます。)
 ・保護者の思いに寄り添い保護者・地域とともに子どもを育てる開かれた学校づくりを目指します。
 ・教職員一人一人の特性を生かし、学年が学校がチームとして動く組織的な学校運営に努めます。

学力向上アクションプラン

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	①教師が生活科・総合的な学習の時間と他教科をつなげる意識がもてるように、カリマネの枠に総合的な学習の時間の欄を作り、学年で共有する。②重点研究での話題に「支援の仕方」「話合いの仕方」など、他の授業に活かすための視点を盛り込む。指導案の「小単元にかかわる教科等の資質・能力」の部分より意識して行う。
担当	教育課程部会

学力向上に関わる本校の状況	今年度の目標
	目標を実現するための具体的行動プラン
	上半期
	下半期

豊かな心の育成推進プラン

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①様々な教育活動とのつながりを道徳の時間の導入や振り返りで活用することができるよう、たてわり活動のめあてを掲示するなどの工夫をしながら取り組む。②人権週間・月間の取組や横浜朝鮮初級校との交流を通して、自分を大切にできる心やさしい心を育てる。その取組を発信し、人権を意識する機会を広げる。
担当	教育課題部会・道徳部

豊かな心に関わる本校の状況	今年度の目標
	目標を実現するための具体的行動プラン
	上半期
	下半期

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①感染症対策に合わせて短縄や長縄など種目を選んで体力アップに取り組む。また、家庭でも取り組める運動については年度の早めから発信していくことで定着を図る。②歯の健康を保つために歯磨きを改善できるように、食後の歯磨きタイムや学校保健委員会の取組を行う。また、食への関心を高められるように、食育タイムを適宜で行う。
担当	体育部・教育課題部会

健やかな体に関わる本校の状況	今年度の目標
	目標を実現するための具体的行動プラン
	上半期
	下半期